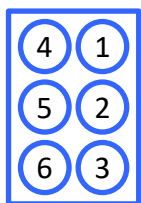


点字を書く

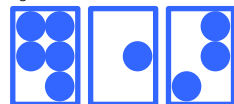
点字は **右から左へ** と書き進めます



●点字は6点（1～6）の組み合わせで
そのひとつひとつを「マス」といいます。

マス(凹面)

- 五十音
- ★ ワ行とヤ行以外の行は、**1 2 4** 点できているア行（母音）が基本となりア行（ア・イ・ウ・エ・オ）と **3 5 6** 点（子音）の組み合わせになります。
 - ★ ワ行はア行と同じ形をもっとも下の位置まで下げます。
 - ★ ヤ行はワ行に **4** 点を加えて表します。
 - ★ 助詞の [は] [へ] は発音にあわせて [わ] [え] と表します。
例：川は（かわは）→ かわわ 家へ（いえへ）→ いええ
 - ★ 長くのばす [う] は長音符 [ー] を使い、**2 5** の点で表します。
例：校長（こうちょう）→ こーちよー
 - ★ 小さい [っ] （促音符/そくおんぷ）は、**2** の点で表します。
例：切手（きって）

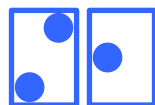


て っ き

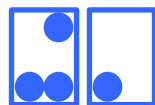
濁音・半濁音・拗音などは、**2マスを使うよ!!**

濁音・半濁音（かなに [˘] [˚] をつけたにごる音の文字）

- ★ 濁音 [˘] は、**5** の点で表し、かなの前（右）に書きます。
例：が → 1マス目に **5** の点、左の2マス目に **1 6** の点
- ★ 半濁音 [˚] は、**6** の点で表し、かなの前（右）に書きます。
例：ぱ → 1マス目に **6** の点、左の2マス目に **1 3 6** の点



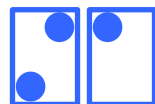
が



ぱ

拗音（小さな [ゃ] [ゆ] [よ] がついた文字）

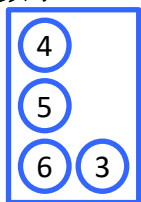
- ★ 拗音は、**4** の点で表し、かなの前（右）に書きます。
例：きゃ → 1マス目に **4** の点、左の2マス目に **1 6** の点



きゃ

数字は 数符を忘れずに!!

- 数字
- ★ 数字は、五十音のア行・ラ行の文字と並び方が同じなのでその前（右）に数符をつけて、数字であることを示します。
 - ★ 千の位までは、一つの数字は一つの数符に続けて書きます。
 - ★ 数字のうしろにア行・ラ行のかなが続く場合は、



数符(凹面)

つなぎ符（ ）をはさんで書きます。
つなぎ符は、**3 6** の点で表します。